

HP Service Health Reporter 9.20

レポートのハンドブック



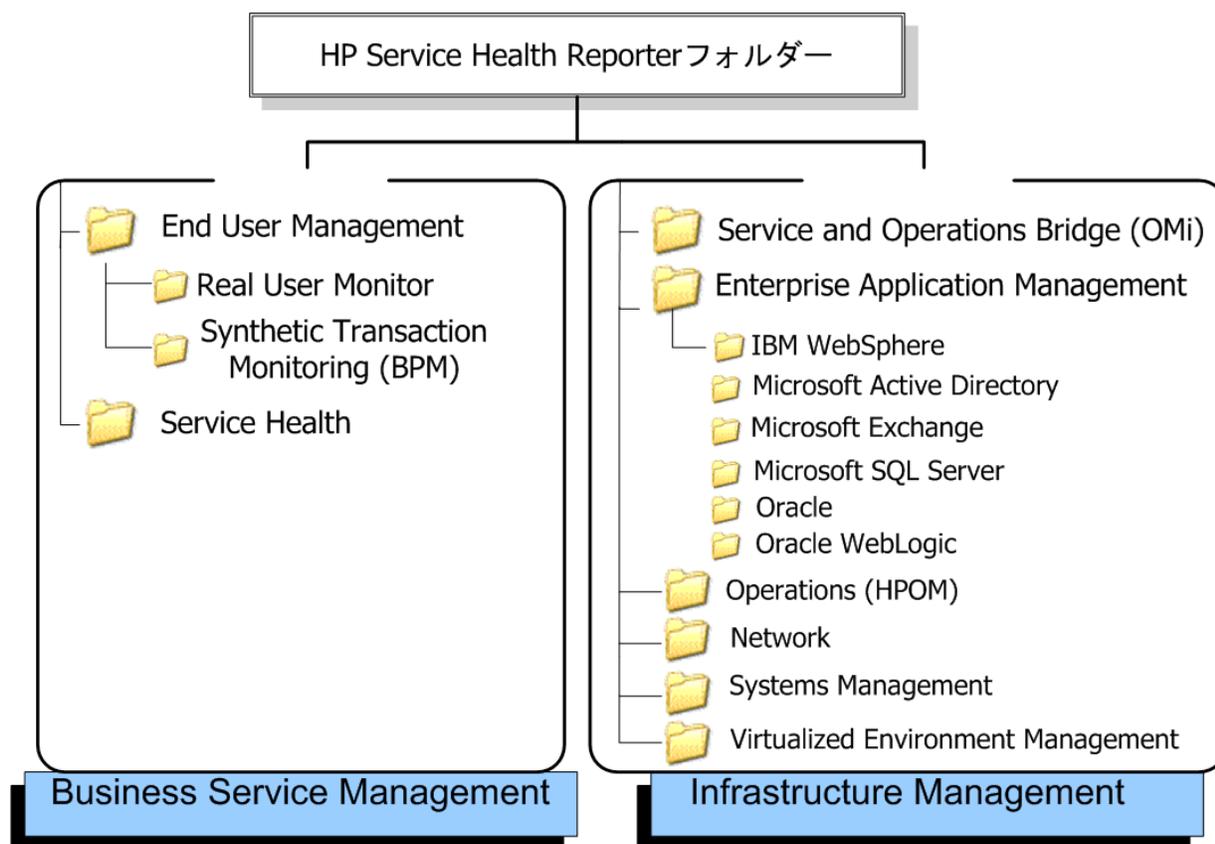
はじめに.....	2
Business Service Management	3
Real User Monitor (RUM)	3
Synthetic Transaction Monitoring.....	5
Service Health	6
Infrastructure Management	7
Enterprise Application Management	7
IBM WebSphere	7
Microsoft Active Directory	9
Microsoft Exchange.....	10
Microsoft SQL Server.....	11
Oracle.....	12
Oracle WebLogic	13
Network	14
Operations (HPOM).....	15
Service and Operations Bridge (OMi).....	16
System Management	17
Virtualized Environment Management.....	19

はじめに

本書は、HP Service Health Reporter (SHR) で利用可能なすべてのレポートの概要を説明します。レポートは大きく次の2つのカテゴリに分かれています。

- Business Service Management
- Infrastructure Management

次の図は、この2つのカテゴリでサポートされているレポートフォルダーを一覧で示しています。



Business Service Management

Business Service Managementカテゴリには、リアルタイムおよびシミュレーションの両方のエンドユーザー監視に関するレポートが格納されます。関連のKPIおよびHIのステータスに基づきサービスの状況を示すレポートも含まれます。

Real User Monitor (RUM)

RUMレポートは、プロファイルデータベースから収集した履歴データを使用し、クライアントマシンとサーバー間のエンドユーザーおよびシステムの両方が始動したネットワークトラフィックデータを提供します。このレポートはまた、エンドユーザーグループおよびサーバーセッションに関するデータ、エンドユーザーグループがアクセスするビジネスアプリケーションのパフォーマンス、およびある一定期間中に発生したエラーも表示します。

レポートグループ	レポート名	説明
Executive Summary	RUM Application Infrastructure Forecast	選択したビジネスアプリケーションの応答時間、サーバー時間、ネットワーク時間、セッション数などのアプリケーションサマリー情報と、ビジネスアプリケーションをホスティングするノードのインフラストラクチャの30日間にわたる使用率を表示します。また、このレポートは次の30日、60日、および90日の期間について、ビジネスアプリケーションによるCPU、メモリー、およびファイルシステムの使用率予測も表示します。
	RUM Application Infrastructure Summary	ビジネスアプリケーションが実行されるノードのリソース (CPU、メモリー) 使用率と、選択したビジネスアプリケーションの可用性と応答時間に関する統計情報とグラフ情報を表示します。これは、ビジネスアプリケーションをホスティングするRUMの監視対象システムのSystem Performanceデータを表示するドメイン間レポートです。
	RUM Application Session Summary	RUMから収集した履歴データに基づいて、最多および最少のセッションイベントを生じた上位5つと下位5つのビジネスアプリケーションのリストを表示します。
	RUM Application Top N Infrastructure Usage	RUMから収集した履歴リアルデータに基づいて、それぞれ最短および最長の応答時間を生じた上位N個と下位N個のビジネスアプリケーションのリストを表示します。表示されるアプリケーションの数量は、レポートへの入力として提供されます。これは、ビジネスアプリケーションをホスティングするノードのSystem Performanceデータを表示するドメイン間レポートです。
	RUM Service Infrastructure Summary	ビジネスアプリケーションが実行されるノードのリソース (CPU、メモリー) 使用率と、選択したビジネスアプリケーションの可用性と応答時間に関する統計情報とグラフ情報を表示します。選択したビジネスサービスに関連付けられたKPIのステータスも表示されます。これは、選択したビジネスサービスのビジネスサービス状況を、ビジネスアプリケーションをホスティングするRUMの監視対象システムのSystem Performanceデータとともに表示

		するドメイン間レポートです。
	RUM Top N Nodes	特定の期間中にノードが処理したバイト数に基づいて、上位N個のノードのリストを表示します。ノード上のアプリケーションに関する合計要求数、接続数、平均遅延に関する情報も表示します。表示されるノードの数量は、レポートへの入力として提供されます。
	RUM Network Usage	指定期間中の、ビジネスアプリケーションのネットワーク使用率、ノード上の要求数と遅延、ノード上のアプリケーションのトラフィックスループット、すべての要求に対するノードの応答時間、リセットされた接続の数およびタイムアウトになった接続の数をグラフで表示します。
Performance Analysis	RUM Application Performance Detail	選択したビジネスアプリケーションについて、指定期間中の応答時間、セッション数、ノードのリソース使用率などのパフォーマンスをグラフで表示します。これは、アプリケーションをホスティングするノードのSystem Performanceデータを表示するドメイン間レポートです。
	RUM End User Group and Location Experience	BPMおよびRUMから収集した履歴合成およびリアルデータにそれぞれ基づいて、上位5つと下位5つのエンドユーザーグループおよび場所のリストを表示します。
	RUM Top 5 Actions	可用性で上位および下位のアクション各5個、成功数で上位および下位のソフトウェア要素各5個、CPU使用率で上位および下位のノード各5個を表示します。これは、ビジネスアプリケーションをホスティングするノードのSystem Performanceメトリックデータを表示するドメイン間レポートです。
	RUM Top 5 Broken Links	リンク切れイベントを最も多く生成した上位5個のビジネスアプリケーションを表示します。

Synthetic Transaction Monitoring

Synthetic Transaction Monitoring (BPM) レポートは、BPMトランザクションのパフォーマンス、可用性、ステータスに関する要約情報および詳細情報の両方を表示します。

レポートグループ	レポート名	説明
Executive Summary	BPM Application Summary	選択したビジネスアプリケーションについて、指定期間中のパフォーマンスと可用性の全体的な概要を表示し、加えて該当アプリケーションのトランザクションのパフォーマンスを表示します。
	BPM Error Summary	選択したビジネスアプリケーションについて、指定期間中に発生した全エラーの統合ビューを示します。このレポートは、ビジネスアプリケーション、ビジネストランザクションフロー、ビジネストランザクション、場所、およびエンドユーザーグループについて、それぞれのエラー件数詳細も表示します。
	BPM Executive Summary	すべてのビジネスアプリケーション、ビジネストランザクションフロー、場所、およびエンドユーザーグループについて、指定期間中の応答時間 (ミリ秒単位) および可用性 (パーセント) を表示します。
	BPM Top 5 Instances	指定期間中の可用性 (パーセント) または応答時間に基づいて、上位および下位の各5個のビジネスアプリケーション、ビジネスアプリケーションフロー、場所、およびエンドユーザーグループを表示します。
Performance	BPM Network Analysis	Webトレースによって収集されたデータに基づき、選択したビジネスアプリケーションのトランザクションについて、指定期間中のネットワーク分析を表示します。
	BPM Performance	選択したビジネスアプリケーション、ビジネストランザクションフロー、エンドユーザーグループ、および場所について、指定期間中の平均応答時間および失敗数 (パーセント) を表示します。
	BPM Transaction Analysis	選択した期間中に実行された (特定のビジネスアプリケーションの) ビジネストランザクションのパフォーマンスと可用性に関する統合情報および詳細情報を表示します。

Service Health

Service Healthレポートは、ビジネスサービスの総体的な状況の概要と、各構成アイテム (CI) の主要パフォーマンス指標 (KPI) の要約を示します。

レポートグループ	レポート名	説明
該当なし	KPI Overview	選択したCIタイプに属するCIの指定期間のKPIステータスを表示します。加えて、CIのKPIステータスを前回のデータ収集日として表示します。
	Health Indicator Overview	前月の、選択したCIタイプの状況インジケータ (HI) のステータスを表示します。加えて、前日のHIのステータスも表示します。
	Top N CI by KPI	指定したKPIとビジネスビューで危険域ステータスの期間 (パーセント) が最も高い上位N (5、10、15) 個のCIを表示します。
	Top N domains by KPI	ドメインに属する最上位CIの可用性KPIおよびパフォーマンスKPI別で、危険域ステータスの期間 (パーセント) が最も高い上位N (3、5、10) 個のCIを表示します。ドメインは、すぐに使用可能なビューのグループとして定義されます。たとえば、「System Management」ドメインは、SiteScopeおよびOperations Agentの監視対象ノードを取得するために使用されるビューを表します。ドメインについての可用性KPIおよびパフォーマンスKPIの危険域ステータスの期間は、そのドメインに属するビューの上位CIに基づき計算されます。
Service health trend	Health Indicator status over time	CIの選択したリストについて、一定期間のHIのステータスを表示します。
	KPI status over time	CIの選択したリストについて、一定期間のKPIのステータスを表示します。

Infrastructure Management

Infrastructure Managementカテゴリには、ビジネスサービスの基礎となるITインフラストラクチャに関する情報が収められます。

Enterprise Application Management

Enterprise Application Management フォルダーには、Oracle WebLogic、IBM WebSphere、Microsoft Active Directory、Microsoft Exchange Server、Microsoft SQL Server、Oracle Database といったエンタープライズアプリケーションに関連するレポートが収められます。

IBM WebSphere

IBM WebSphereレポートは、ビジネスサービスの基礎となるIBM WebSphereサーバーに関する可用性、使用率、およびパフォーマンスの情報を表示します。

レポートグループ	レポート名	説明
Executive Summary	WebSphere Top N summary	選択したビジネスサービスについて、選択した期間における、Java仮想マシン (JVM) のメモリー使用率、スレッドプールの使用率、EJB使用率、およびJDBC使用率に基づいた上位N (5、10) 個のJEEサーバーインスタンスを表示します。
	WebSphere Servlet Performance Overview	選択した期間において、指定したシステムおよびJEEサーバーにホスティングされるすべてのサーブレットの秒あたりの要求数とミリ秒単位の実行時間を表示します。
	WebSphere Thread Pool Performance Overview	選択したシステムおよびJEEインスタンスについて、すべてのスレッドプール内の同時にアクティブであったスレッド数とスレッド合計数を表示します。
	WebSphere Executive Summary	WebSphereサーバーとその実行場所であるノードに関するシステム情報を示すドメイン間レポート。そこには、ノードのインベントリ情報、容量使用率、およびノードのサービスグレード (GoS) サマリーが示されます。また、WebSphereノードからの着信メッセージの重要度も表示されます。加えて、次の30日間のノードの予測情報も表示されます。
Performance	WebSphere Servlet Performance Details	選択した期間において、指定したシステムおよびJEEサーバーにホスティングされるサーブレットに対する秒あたりの要求数およびそれらの要求に応答するために要した時間を表示します。
	WebSphere Server Availability Details	選択したノード上にあるサーバーに関して、選択したサーバーが稼働中であった時間の長さ、停止していた時間の長さ、および不明の時間を表示します。

	WebSphere Transaction Performance Details	選択した期間におけるコミット率、ロールバック率、タイムアウト率に基づいた、選択したシステムおよびJEEサーバーインスタンスのトランザクションのパフォーマンスを表示します。
	WebSphere JVM Utilization Details	選択した期間における、選択したシステムおよびJEEサーバーのJVMによって使用される空きヒープ領域およびメモリーを表示します。
	WebSphere JDBC Pool Throughput and Wait Time Details	選択した期間における、秒あたりの正常に割り振られた接続の数と、選択したJDBC接続プールからの接続をクライアントが待機しなければならなかった時間の長さを表示します。
	WebSphere JDBC Utilization Details	選択した期間における、選択したシステムおよびJEEサーバーインスタンスに使用されている接続プールからの接続の割合を表示します。
	WebSphere EJB Performance Details	選択した期間における、分あたりの実行されたEJBメソッド呼び出しの数、その呼び出しに対してEJBプールが応答するのに要した時間 (ミリ秒単位)、プールからEJBを取り出すための呼び出しが失敗した回数のパーセンテージ、およびEJBプールの平均サイズを表示します。

Microsoft Active Directory

Microsoft Active Directoryレポートは、すべてのドメインコントローラー (DC)、グローバルカタログ (GC) の複製時間および複製ステータス、各ロールマスターのFSMO (Flexible Single Master Operation) のロール移譲ステータス、およびすべてのDCでのCPU、メモリー、ディレクトリ情報ツリー (DIT) ディスク、およびログファイルディスクの使用率詳細を通して、データの一貫性に関する情報を示します。

レポートグループ	レポート名	説明
Executive Summary	AD Availability	指定したビジネスサービスおよびビジネスビューまたはノードグループについて、選択したDCのドメインの可用性詳細を表示します。
	FSMO Role Holder	指定したビジネスサービスおよびビジネスビューまたはノードグループについて、ある特定の期間中のさまざまなDC間でのFSMOロール移動の成功または失敗に関する情報を表示します。
Performance	DC - GC Replication Delay Report	DCサーバーとGCサーバーの間の複製における遅延時間の要約を表示します。
	DC Capacity	選択した期間における、Active Directoryサービス上で稼働している選択したDCのCPU、メモリー、およびログファイルメモリーの容量を表示します。
	DC Health	選択した期間におけるLSASSプロセスのレプリケーション遅延、CPUおよびメモリー使用率の傾向分析に基づきDCの状況を探査できます。
Adhoc	AD Adhoc Comparison	選択した期間における、ディスクキュー長、DITディスク領域、ログファイルキュー長、ログファイルディスク領域、レプリケーション遅延に基づき選択したDCを比較できます。

Microsoft Exchange

Microsoft Exchangeレポートは、エッジトランスポートサーバー、ハブトランスポートサーバー、メールボックス、パブリックフォルダー、エッジトランスポートサーバーとハブトランスポートサーバーが稼働するActive Directoryサイト、およびExchangeサイトサーバーに関して、パフォーマンスの詳細を示します。

レポートグループ	レポート名	説明
Executive Summary	Exchange Site Executive Summary	選択したサイトについて、ユーザー数およびメッセージ数、クライアントアクセス詳細、配信通知、およびSMTP使用に関する詳細を表示します。
	Exchange Source and Destination Mails Comparison	選択したExchange Serverのリストについて、選択した期間における、内部での送受信メッセージ数と外部での送受信バイト数の比較を表示します。
	Exchange Top N Mail Senders and Recipients	選択した期間における、指定したサーバー上での上位N (5、10) 人のメッセージ送信者と受信者のリストを表示します。
	Exchange Top N MailBox	選択した期間における、指定したサーバーまたはサイトに属する、サイズでソートした上位N (5、10) 個のメールボックスのリストを表示します。
	Exchange Top N PubFolder	選択した期間における、指定したサーバーまたはサイトに属する、サイズでソートした上位N (5、10) 個のパブリックフォルダーのリストを表示します。
	Exchange MailServer Summary	選択した期間における、指定したサーバーまたはサイトに属するすべてのメールボックスおよびパブリックフォルダーについて、データベースサマリー、ユーザーのサマリー、メッセージカウントサマリーを表示します。
Performance	Exchange MailBox Details	選択したメールボックスについて、選択した期間における、メールボックスサイズ詳細と、送信および配信されたメッセージ詳細を表示します。
	Exchange MailBox Usage	選択した期間における選択したメールサーバーのメールボックスおよびパブリックフォルダーの領域使用率の詳細を表示します。
	Exchange PubFolder Details	選択した期間における、選択したパブリックフォルダーのパブリックフォルダーサイズ詳細と、送信および配信されたメッセージの詳細を表示します。
	Exchange HubTransport SMTP and DSN Details	選択したExchange Serverについて、特定の期間における、SMTPサーバーの接続詳細と、サーバーから送信者に送信されて失敗および遅延した配信ステータス通知 (DSN) の数を表示します。
	Exchange EdgeTransport SMTP Details	特定の期間における、SMTPバイト数および送受信されたメッセージの数、および選択したExchange Serverに対する着信/発信のSMTP接続の総数を表示します。
	Exchange EdgeTransport Queue Details	特定の期間における選択したExchangeエッジトランスポートサーバーの各キュー内のメッセージ数を表示します。

Microsoft SQL Server

Microsoft SQL Serverレポートは、SQL Serverデータベースおよびこれらのデータベースサーバー上で動作するインスタンスのパフォーマンス、状況、およびリソース要件に関する情報を表示します。

レポートグループ	レポート名	説明
Executive Summary	MSSQL Performance Summary	選択したビジネスサービスについて、特定の期間における、SQL Serverインスタンスおよびそれらのインスタンスをホスティングするノードの主要パフォーマンスメトリックに関する情報を表示します。
	MSSQL Table Space Usage Top N	選択したノード、SQL Serverインスタンス、およびSQL Serverデータベース内の利用可能領域が最小である上位N (5、10) 個のテーブルに関する比較情報を表示します。
	MSSQL Database and Virtual Device Space Usage Top N	選択したノードの利用可能な空き領域に基づいて、上位N (5、10) 個のSQL Serverデータベースおよび仮想デバイスをリスト表示します。
Performance	MSSQL Database Input and Output Statistics	選択したノードおよびSQL Serverインスタンスについて、特定の期間におけるデータベースインスタンスの未解決の読み取りおよび書き込み速度に関する情報を表示します。
	MSSQL Detail Server Transaction Summary	特定の期間における、選択したノードおよびSQL Serverインスタンスのトランザクション詳細のサマリーを提供します。
	MSSQL Database Space Usage Details	選択したノードおよびSQL Serverインスタンスについて、特定の期間におけるSQL Serverデータベースの領域使用率を表示します。
	MSSQL Database Table Space Usage Details	特定の期間における、選択したノード、SQL Serverインスタンス、およびデータベース上の表領域によって使用される領域の集約量を表示します。
	MSSQL Virtual Device Space Usage Details	特定の期間における、選択したノードおよびSQL Serverインスタンス上で稼働する仮想デバイスによって使用される領域に関する情報を表示します。
	MSSQL Users Connection Summary	選択したノードおよびSQL Serverインスタンスについて、特定の期間におけるデータベースインスタンスへのユーザー接続に関する情報を表示します。
	MSSQL Database Locks Summary	選択したノードおよびSQL Serverインスタンスについて、特定の期間におけるSQL Serverデータベースによるデータベースロック使用のサマリーを表示します。
	MSSQL Database Performance Summary	特定の期間における、選択したノードおよびSQL Serverインスタンスの主要データベースパフォーマンスメトリックに関する情報を表示します。
	MSSQL Instance Availability Details	特定の期間における、選択したノード上で実行されるデータベースインスタンスの可用性に関する情報を表示します。

Oracle

Oracleレポートは、ご使用のIT環境で利用可能なOracleデータベースサーバーおよびこのデータベースサーバー上で実行されるインスタンスに関するパフォーマンス、状況、およびリソースの要件情報を表示します。

レポートグループ	レポート名	説明
Executive Summary	Oracle Executive Summary	指定のビジネスサービスのOracleインスタンスの可用性およびメモリー負荷を表示します。また、そのOracleインスタンスをホストするノードの平均メモリーおよびCPU使用率のグラフも表示されます。
	Database Oracle Top 10 Instances and Tablespaces	利用可能な空き領域および表領域の入力または出力に基づいて、上位10個および下位10個のOracle表領域を表示します。上位および下位10個のOracleインスタンスも、稼働時間と利用可能な空き領域に基づいて表示します。
	Database Oracle Top 5 instances Load and Efficiency	選択したビジネスサービスについて、最も使用量の高い5つのOracleインスタンスと、パフォーマンス上の問題が大きい5つのOracleインスタンスを表示します。
Performance	Oracle Instance Availability detail	選択したノード上で実行されている指定されたインスタンスの指定の期間に対する可用性を表示します。
	Oracle Instance Space Utilization Details	選択したOracleノード上で実行されるすべてのOracleインスタンスによって使用される領域の合計量を表示します。
	Oracle TableSpace Space Utilization Detail	特定のOracleノードのインスタンス上で実行される選択した表領域の集約領域量を表示します。
	Oracle TableSpace Detail	指定のノード上で実行される選択したインスタンスの表領域の平均使用率を表示します。
	Oracle Disk and Memory Sort Detail	選択したOracleノード上で稼働する選択したインスタンスのディスクソート率およびメモリーソート率を表示します。
	Shared Pool and Cached Performance Detail	特定のOracleノード上で実行される選択したインスタンス用のOracle共有プールおよびキャッシュの状況およびパフォーマンスを表示します。
	Database Oracle Segment Detail	特定のOracleノード上で実行される選択したインスタンスで利用可能なエクステントおよびセグメントのパフォーマンスを表示します。
	Database Oracle Archive Device detail	選択したノードおよびインスタンス上で稼働する選択したインスタンスのアーカイブデバイス使用量を表示します。
	Database Oracle SQL Performance Detail	選択したOracleノード上で実行される特定のインスタンスのSQLパフォーマンスを表示します。このレポートを使用して、各インスタンスのSQLパフォーマンスを分析し、異なるトランザクション負荷ごとにSQL効率を保存することができます。

Oracle WebLogic

Oracle WebLogicレポートは、ビジネスサービスの基礎となるOracle WebLogicサーバーのプロセス、状況、および可用性に関する情報を示します。

レポートグループ	レポート名	説明
Executive Summary	WebLogic Servlet Performance Summary	選択した期間において、指定したシステムおよびJEEサーバーにホスティングされるすべてのサーブレットの秒あたりの要求数とミリ秒単位の実行時間を表示します。
	WebLogic Top N Summary	JVMメモリーの使用率、実行キュー待機数、JDBC待機数、およびEJB待機率に基づいた上位N (5、10) 個のシステムのリストを表示します。
	WebLogic JDBC Connection Pool Summary	平均遅延時間、リーク率、平均使用パーセンテージ、および平均スループット率に基づいて、上位5つと下位5つのJDBC接続プールを表示します。
	WebLogic Executive Summary	WebLogicサーバーとその実行場所であるノードに関するシステム情報を示すドメイン間レポート。そこには、ノードのインベントリ情報、容量使用率、およびノードのGoSサマリーが示されます。また、WebLogicノードからの着信メッセージの重要度も示されます。加えて、次の30日間のCPU、メモリー、ファイルシステム領域の不足が発生する可能性のあるWebLogicノードの数量も表示されます。
Performance	WebLogic JMS Performance Details	選択したJMSサーバーを介して渡された秒単位のメッセージ数およびバイト数と、これらのメッセージおよびバイトによって占有されたそのJMSサーバーのパーセンテージを表示します。
	WebLogic EJB Cache Hit	キャッシュ内の使用済みEJBのパーセンテージを表示します。このレポートは、選択した期間における選択したWebLogicインスタンスのキャッシュヒットのパーセンテージの平均値と最大値を表示します。
	WebLogic JVM Utilization	選択した期間における、選択したノードおよびJEEサーバーのJVMによって使用される空きヒープ領域およびメモリーを表示します。
	WebLogic Server Availability Details	選択したノード上にあるサーバーに関して、選択したサーバーが稼働中であった時間の長さ、停止していた時間の長さ、および不明の時間を表示します。
	WebLogic Transaction Performance Details	選択したノードについて、秒あたりの処理されたトランザクションの数と、各トランザクションに要した平均コミット時間を表示します。

Network

Network レポートは、ビジネスサービスの観点からシステムとネットワークデバイスのパフォーマンス傾向の概要を表示する、監視対象ネットワークデバイスの状況分析に役立つレポートです。

レポートグループ	レポート名	説明
Executive Summary	Network and System Node Inventory	すべてのネットワークおよびシステムノードのインベントリを、場所と指定期間中のパフォーマンスに基づいて表示します。このレポートは、NNM iSPI for PerformanceおよびNetwork Performance Server (NPS) から収集されるネットワークデータと、System Managementレポートから取得されるノードのリソース使用率情報を表示するドメイン間レポートです。
	Network Device Performance Summary	システムおよびネットワークデバイスについて、指定期間中のパフォーマンス傾向の要約ビューを示します。このレポートを使用して、選択した測定値でパフォーマンスのベースライン値を上回るノードを分析できます。
	Network Forecast Summary	ネットワークノードの現在のCPUおよびメモリー使用率(平均および最大)と、次の30日、60日、および90日の期間の予測使用率を表示します。また、ネットワークインタフェースについて、現在のI/O使用率、エラー率、および破棄率と、次の30日、60日、および90日の期間の予測を表示します。
	Network Node Baseline Quick View	IT環境内に存在するネットワークノードの複数のグループに関し、CPU、メモリー、バックプレーン、バッファなど、ネットワーク固有の各種測定値について指定期間中のベースライン傾向(上限および下限を含む)を表示します。
	Network Node Exception Summary	ネットワークノードのグループにおけるネットワーク固有の各種測定値について、指定期間中のベースライン例外数および例外率の傾向を表示します。このレポートは、ノードレベルの例外の詳細も表示します。
	Network Node Health by Group	選択したビジネスサービス、ビジネスビューまたはノードグループをサポートするすべてのネットワークノードのグループについて、リソース使用率、例外率、エラーおよび破棄率、可用性に基づき、ネットワークデバイスの分布をグラフで表示します。このレポートは、選択したグループ内の各ネットワークノードについてリソース使用率の詳細も表示します。
	Top 10 Network Nodes and Systems by Performance	指定期間中のパフォーマンスで上位のネットワークおよびシステムノード10個を表示します。このレポートは、Network Performance Server (NPS)から収集されるネットワークデータと、System Managementレポートから取得されるノードのリソース利用率情報を表示するドメイン間レポートです。
	Top N Network Nodes and Interfaces	特定のネットワークベースライン測定値で指定期間中の上位5個および上位10個のネットワークノードおよびインタフェースを表示します。

Operations (HPOM)

HPOMレポートは、特定の管理サーバーの管理コンソールに送信されたメッセージに関する詳細情報を示します。これは、重要度と解決時間に基づいてメッセージの傾向を分析するのに役立ちます。これにより、ビジネスサービスのパフォーマンスが影響を受ける前に、根底にあるボトルネックに対する事前対策を講じて解決することができます。

レポートグループ	レポート名	説明
該当なし	HPOM Message Details	アクティブなメッセージや承認済みメッセージの数、メッセージの経過時間および解決時間など、設定済みの各HP Operations Manager (HPOM) 管理サーバーのコンソールへ送信されるメッセージに関する指定期間中の詳細を表示します。
	HPOM Message Trend and Responsiveness	各HPOM管理サーバーのコンソールに送信されるメッセージについて、指定期間中の合計数と、その受信確認に要した時間を表示します。
	HPOM Operator Details	設定済みの全HPOM管理サーバーのコンソールに対して送信されたメッセージについて、指定期間中のメッセージ数やメッセージの解決時間など、オペレーター関連の詳細を表示します。
	HPOM Service log	選択したサービスが異なる状態 (または重要度) にあった時間の長さを表示します。
	HPOM Top 10 Active Message	設定済みの全管理サーバーの中で、指定期間中のアクティブなメッセージ数が最多であったアプリケーション、サービス、ノードおよびノードグループを一覧で表示します。アクティブなメッセージの数が多い場合、アプリケーション、サービス、ノード、またはノードグループに問題が起きていて、注意が必要であることを意味します。

Service and Operations Bridge (OMi)

OMiレポートは、HP Operations Manager (HPOM) によって生成されたイベントに関する情報を示します。

レポートグループ	レポート名	説明
該当なし	OMi Event Summary	すべてのCIの総括的なイベントサマリーおよびイベント持続期間サマリーを表示します。このレポートは、指定された日付の最後の30日間に収集されたデータを表示します。
	OMi Event Distribution Executive Summary	指定した期間における、アプリケーション、イベントタイプインジケータ (ETI)、およびCIタイプ別のイベント分散のサマリーを表示します。
	TOP N CIs by events	選択したビジネスビューのコンテキストで入力イベントおよび危険域イベントに基づいた上位N (5、10、15) 個のCIを表示します。
	Top N Domains by events	入力イベントおよび危険域イベントに基づいた上位N (5、10、15) 個のドメインを表示します。ドメインは、すぐに使用可能なビューのグループとして定義されます。たとえば、「System Management」ドメインは、SiteScope、Operations Agentおよび監視対象ノードを取得するために使用されるビューを表します。入力イベントおよび危険域イベントは、そのドメインに属するビューの上位CIに基づき計算されます。
	OMi Event Backlog overload correlation by User Groups	バックログの高オーバーロードに基づいた上位N (5、10) 個のグループを表示します。バックログのオーバーロードは、グループのイベントに対して、「所有するまでの時間」が平均の「所有するまでの時間」の2倍のイベントの割合として定義されます。
Detail Events	OMi Event assignment by User Groups	指定した期間において各ユーザーグループに割り当てられたイベントのサマリーを表示します。
	OMi Event assignment by Users	指定した期間において各ユーザーに割り当てられたイベントのサマリーを表示します。
	OMi Event Summary by CI	選択したCIに関して、発生したイベントに基づいた総体的なイベント数、イベントのカテゴリ化、イベント重要度カテゴリ化、およびイベントの継続期間を表示します。
	OMi Event Summary by ETI	ETIに基づいて、総体的なイベント数、イベントのカテゴリ化、イベント重要度カテゴリ化、およびイベントの継続期間を表示します。
Event Trend	OMi Event distribution over time	CIのイベントに関して、イベント数詳細および分散詳細を表示します。また、イベントの承認、解決、およびクローズに要した時間に基づいたイベントグラフも示します。

System Management

System Managementレポートは、IT環境内のリソースの問題が深刻化する前に、問題を予見するために役立ちます。このレポートは、主要システムリソースのパフォーマンスと可用性に関する履歴情報を表示します。過去の問題を解決するために実行されたアクションを分析する場合に役に立ちます。さらに詳細なエグゼクティブレポートから詳細レポートにナビゲートして問題の根本原因を分析できます。

レポートグループ	レポート名	説明
Executive Summary	SM Executive Summary	指定のビジネスサービスおよびビジネスビューまたはノードグループのシステムについて、インベントリ、システムリソースの現在および予測の容量および使用率のデータのサマリーをシステムの可用性、GoSおよび例外とともに表示します。
	SM Heat Chart	指定のビジネスサービスおよびビジネスビューまたはノードグループについて、CPU使用率、メモリー使用率、物理ディスク入出力率、およびネットワーク入出力率に対して定義したしきい値を超えたシステムを特定できます。
	SM System Availability Summary	ノードについて、指定期間中の可用性の詳細を表示します。平均稼働時間と平均ダウンタイム (パーセンテージ)、および合計稼働時間と合計ダウンタイム (時間単位) がテーブルに一覧表示されます。このレポートは、可用性のしきい値を超えるノードを特定するのに役立つ可用性ヒートチャートも全ノードについて表示します。
	SM System Exception by Group	指定の期間における、定義済みの各ノードグループの例外の数量を表示できます。
	SM System Forecast Summary	IT環境内で監視対象となっている全物理システムと全仮想ホストについて、現在のCPUおよびメモリー使用率 (平均および90パーセンタイル) のサマリーを示します。また、次の30日、60日、および90日の期間について、物理システムと仮想ホストのCPUおよびメモリー使用率の予測を表示します。レポートは予測情報をグラフ形式と表形式の両方で表示します。
	SM System Grade of Service by Group	ノードグループのサービスのグレード (GoS) を該当グループのリソース使用率に基づいて表示します。異なるグループ間でGoSを比較したり、ドリルダウンしてグループの各ノードのGoSを表示できます。
	SM System Inventory	ビジネスサービスおよびビジネスビューまたはノードグループ内のシステムの主要リソースの総体的な情報と値を表示します。
	SM System Resource Outage Forecast Summary	指定のビジネスサービスおよびビジネスビューまたはノードグループについて、今後30、60および90日以内に、CPUおよびメモリーの使用率の100%しきい値を越えると予測されているシステムを表示します。
	SM Top and Bottom 5 Systems	指定期間中の平均可用性と、CPUおよびメモリー使用率 (平均および90パーセンタイル) で上位のシステム5個を表示します。

Performance		
	SM System Availability Detail	選択したノードについて、指定期間中の稼働時間、ダウンタイム、および可用性のパーセンテージを示します。
	SM System Exception Detail	CPU、メモリー、実行キュー、スワップ、メモリーページアウト率など、リソース使用率に関するしきい値と、選択したシステムで指定期間中に見つかったしきい値違反を表示します。
	SM System Grade of Service Detail	選択したノードについて、指定期間中のCPU、メモリー、実行キュー、スワップ使用率などのリソース使用率に基づきGoSを表示します。
	SM System Usage Detail	選択した各ノードについて、指定期間中のCPU、メモリー、ネットワーク入出力率、およびディスク入出力率の使用率をグラフで表示します。

Virtualized Environment Management

Virtualized Environment Managementレポートは、IT環境にインストールされている仮想マシン (VM) およびその仮想マシンをホスティングする物理システムに関するパフォーマンスデータを表示します。

レポートグループ	レポート名	説明
Executive Summary	SM Virtualization Host Inventory	オペレーティングシステム、モデル、プロセッサアーキテクチャー、CPU速度、CPU数、ディスク数、使用ネットワークインタフェースカード数、およびこれらを使用して動作している論理システム数など、物理ノードの主要測定値を表示します。
	SM Virtualization Logical System Inventory	IT環境内の各物理ノード上でホスティングされている論理システムのインベントリ詳細を表示します。このレポートは、ノードのオペレーティングシステム、ノードのモデル、CPU速度、CPU数、物理メモリー、使用されている仮想技術など、物理ノードのサマリーを表示します。このレポートは、各ノードについて、そのノード上にホスティングされているすべての論理システムと、VMのオペレーティングシステム、VMの状態、割り当てられているディスク数およびLAN数、CPUとメモリーの最大/最小エンタイトル数(量)を表示します。
	SM Virtualization Logical Systems performance summary	選択したすべての論理システムについて、指定期間中のCPU使用率やメモリー使用率など、パフォーマンスの詳細をグラフで表示します。このレポートを使うと、物理ノードと論理システムのCPU使用率を比較できます。また、指定期間中の論理システムの可用性傾向も表示します。
	SM Virtualization Resource outage forecast summary	指定のビジネスサービスおよびビジネスビューまたはノードグループについて、今後30、60および90日以内に、CPUおよびメモリーの使用率の100%しきい値を越えると予測されている物理システムを表示します。影響を受ける物理システムでホスティングされている仮想マシンも表示されます。
	SM Virtualization Top and Bottom N Logical Systems	指定のビジネスサービスおよびビジネスビューまたはノードグループについて、CPU使用率、メモリー使用率、可用性、ハイパーバイザタイプなどの選択した測定値に基づいた上位および下位N (5、10、20) 個の論理システムを表示します。
	SM Virtualization Top and Bottom N Nodes	指定のビジネスサービスおよびビジネスビューまたはノードグループについて、CPUおよびメモリーの使用率、OSタイプなどの選択した測定値に基づいた、論理システムをホスティングする上位および下位N (5、10、20) 個の物理システムを表示します。
	SM Virtualization Virtual Infrastructure Inventory	IT環境内の各種仮想技術に関し、ホストとVMの数、オペレーティングシステムのタイプ別論理システム数、割り当てられているリソースなど、インベントリ詳細をグラフで表示します。このレポートは、各仮想技術につい

		て、ホスト総数、VMの数と密度、CPU総数、予約されていないCPU数も表示します。
Performance	SM Virtualization Logical System Performance Details	指定の期間における、選択したVMの可用性、CPU使用率、エンタイトルされたメモリー使用率を表示します。
VMware	SM Virtualization VMware cluster detail inventory	選択したクラスター内のESXノード、リソースプール、および論理システムについて、CPUとメモリーの容量、CPUとメモリーの制限、CPUとメモリーの予約量、ディスクの数、ネットワークインタフェースの数などのインベントリ詳細を表示します。
	SM Virtualization VMware ESX Server detail inventory	選択したノードの論理システムおよびリソースプールについて、CPUとメモリーの制限、CPUとメモリーの予約量、ディスクの数、ネットワークインタフェースの数、仮想CPU数、CPU共有などのインベントリ詳細を表示します。
	SM Virtualization VMware inventory	VMwareクラスターおよび非クラスターESXノードのインベントリ詳細を表示します。インベントリ詳細には、CPU速度、CPUとメモリーの容量、ノードと論理システムの数、VMの密度、CPUのコア数、ディスクの数、ネットワークインタフェースの数などがあります。
	SM Virtualization VMware logical system CPU bottleneck details	選択した論理システムについて、指定期間中のCPU使用率および使用したCPUサイクルを表示します。この情報を使って、論理システム内のCPUに関連するボトルネックを特定できます。
	SM Virtualization VMware logical system memory bottleneck details	選択した論理システムのエンタイトルメモリーおよび物理メモリーの平均使用率を表示します。このレポートは、メモリーの平均のスワップイン、スワップアウト、およびオーバーヘッドの比較を示します。また、平均エンタイトルメモリーおよび平均物理メモリーの使用率を比較表示します。
	SM Virtualization VMware Top and Bottom N ESX Servers	指定のビジネスサービスおよびビジネスビューまたはノードグループについて、CPU使用率、メモリー使用率、可用性、ネットワーク入出力率、スワップ使用率などの選択した測定値に基づいた上位および下位N (5、10、15、20) 個のESXサーバーを表示します。
	SM Virtualization VMware Top and Bottom N Logical systems	指定のビジネスサービスおよびビジネスビューまたはノードグループについて、アクティブなメモリー、CPUおよびメモリーの使用率、CPU準備時間、不可用性などの選択した測定値に基づいた、ESXサーバーでホスティングされる上位および下位N (5、10、15、20) 個の論理システムを表示します。